



令和2年10月3日(出興雲閣にて手作り行燈コンテスト表彰式の様子)

就任のご挨拶



企業ボランティア松江ネットワーク会議

会長 川上裕治

この度、栗原前会長の後任として本年度の総会において選任され、会長に就任いたしました川上でございます。平成9年11月設立後二十余年を経過し、設立趣旨である「いま、松江のまちに企業による社会貢献のうねりを」を基に、ボランティア活動を推進する役割を担う会長としてその責任の重さを痛感しています。

与えられた責務を精一杯果たす覚悟でございますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、世界的な感染拡大をみせ、今なお収束の気配を感じさせない新型コロナウイルスへの対応で、各企業においてはオンラインシステムの導入や分散・在宅勤務の導入など、コロナ禍を乗り切るための努力が絶え間なく続いています。そうした事から本年、熊本で発生した災害ボランティア活動が制限されるなど多くのボランティア活動が休止を余儀なくされています。

本会においても、本年度総会の書面審議への変更をはじめ、各種行事の中止や延期などを検討しなければならない状況にあります。ウイズコロナやアフターコロナの考え方に沿って、当初計画に則って活動する方向で努力している次第です。

これまでの歴代会長が進められてきた理念を引き継ぎながら、例年でありますと水郷祭後の早朝清掃や松江市ボランティアフェスティバルの開催などボランティア活動関連事業を行うことで、会員企業の社会貢献活動の振興を図るのももちろんであります。当会の活動と関わりの深い松江市ボランティア連絡協議会の方針にもあります。ゆっくりに、楽しく、マイペースでボランティアを！の精神を、当会でも継承しながら、企業ボランティアに未加入の企業に啓蒙活動を行い、意識の向上や積極的な参加を促したいと考えています。委員会を核とした本会の諸活動に対し、会員の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任にあたっての挨拶といたします。

令和2年度総会議案の書面審議取りまとめ結果について

令和2年度総会の開催について、緊急事態宣言解除を受けて例年通りの開催を目指して準備を進めておりましたが、その後の県下における状況を踏まえ、専門委員会にて書面による審議をおこなう判断となり、その経過について会員のみなさまには文書にてご報告をさせていただいたところです。

書面審議の取りまとめ結果について、改めて下記の通りご報告いたします。

つきましては、本年度の事業運営にあたり、今後とも変わりませずご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

書面審議取りまとめ結果

- (1)返信：令和2年9月末日時点における返信 …… 一般会員 58/65企業、個人会員 29/66名、計87/131
 (2)承認の可否：第1号議案～第4号議案について承認すると回答 …… 一般会員 58/65企業、個人会員 29/66名、計87/131

令和2年度 新役員のみなさま

任期 令和2年7月1日～令和4年6月30日 ○印は令和2年度新任（敬称略・順不同）

会長	○川上裕治	松江土建(株)代表取締役社長
副会長	松尾倫男	(株)山陰中央新報社代表取締役社長
監事	○内田寛	松江ロータリークラブ会長
	野々村健造	(公社)松江法人会会長
	金津任紀	カナツ技建工業(株)代表取締役社長

常任委員

委員長	○川上裕治	会長兼務
副委員長	松尾倫男	副会長兼務
副委員長	○内田寛	副会長兼務
常任委員	○小林幹久	松江しんじ湖ロータリークラブ会長
	○紀川純三	松江南ロータリークラブ会長
	○金森允美	松江東ロータリークラブ会長
	栗原浩令	鳥根県農業協同組合くにびき地区本部常務理事本部長
	天野一人	中国電力(株)鳥根支社執行役員支社長
	○持田剛誠	(公社)松江青年会議所理事長
	田村剛誠	(株)山陰合同銀行地域振興グループ長
	森脇剛誠	(株)鳥根銀行総合企画グループ部長

幹事

幹事長	松浦俊彦	松江商工会議所専務理事
幹事	奥村慎一	(公社)松江法人会専務理事
	○森岡隆行	松江ロータリークラブ社会奉仕担当理事兼委員長
	○山本広之	松江南ロータリークラブ社会奉仕担当理事
	○福田誠	松江東ロータリークラブ社会奉仕リーダー
	○堀江知恵美	松江しんじ湖ロータリークラブ奉仕プロジェクト理事(社会奉仕委員長)
	○林法正	(公社)松江青年会議所副理事長

専門委員会 (組織・広報・研究・啓発・社会福祉・環境)

相談役	松浦俊彦	幹事長兼務
委員長	○矢田肇	松江土建(株)取締役総務部長
	角田敦志	カナツ技建工業(株)企画営業部参与
副委員長	山本寿子	(有)うなぎやくも取締役
	○久米智樹	中国電力(株)鳥根支社(広報担当)マネージャー
専門委員	井原友一	(有)太陽平版取締役会長
	○内藤忠明	まるなか建設(株)代表取締役
	杉原英明	(株)山陰中央新報社経営企画局人事総務部
	森脇美修	(株)赤徳商店代表取締役社長
	今岡修哲	鳥根県農業協同組合くにびき地区本部統括部長兼企画総務部長
	石倉剛	(株)ユニコン代表取締役社長
	田村裕	(株)山陰合同銀行地域振興グループ長
	勝部裕康	鳥根トヨペット(株)代表取締役社長
	木田裕康	住友生命保険(相)松江支社長
○中村友樹		(公社)松江青年会議所専務理事

新規加入会員のご紹介

一般会員

株式会社海産物のきむらや様

個人会員

川中 裕之様
荒木 伸子様

地域のチカラで子どもたちを支えよう！ お弁当販売の取り組みについて

松江市社会福祉協議会では、昨年子どもを対象とした居場所づくりを検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でこのような大勢の人が集まる活動は困難な状況にあります。こうした中で地元の中学校の先生に相談をしたところ、子どもたちに対する「食」の支援が求められていること、給食が休みとなる長期休業中はその必要性がより高まるということが分かりました。そこで、松江市の中心部に位置する朝日・白潟・雑賀地区の中学生を対象に夏休みの期間を利用してお弁当の販売を行うことにしました。

地元企業や飲食店の協力により、栄養・ボリュームたっぷりのお弁当を1個100円という非常に安い価格で販売することができました。6日間の日程で延べ34人の方のご利用があり、「ボリュームがあつてとてもおいしかった」「とても美味しい心のこもったお弁当をありがとう」という好評をいただきました。

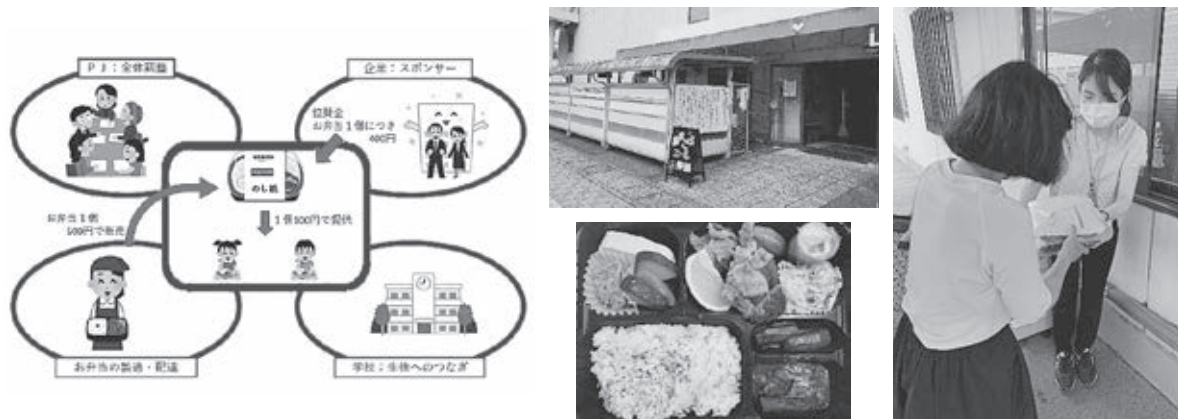
今回の活動における関係者の皆さんは子どもたちと直接顔を合わせる機会はありませんでしたが、「コロナ禍を元気に乗り切ってほしいという」温かい気持ち(=エール)がお弁当を通じて子どもたちにもきっと伝わったと思います。

こちらから、事業実施報告をご覧ください。

<http://www.shakyou-matsue.jp/cgi-bin/rus7/info/view.cgi?d=313>

松江市社会福祉協議会ホームページ【新着情報一覧】より「2020/10/03 あまころエール弁当を実施しました」をクリックしてご覧ください。

あまころエール弁当の仕組み



あまころエール弁当とは？

「あまころ」とは松江三中のオリジナル生徒会キャラクターです。新型コロナウイルスの影響でいつもと違う夏休みを過ごしている三中生徒のみなさんにお弁当でエールを送ろうという思いを込めて名付けました。

◆ お礼 ◆

本事業の実施にあたり、企業ボランティア松江ネットワーク会議に加盟していただいている企業様より協賛金のご協力をいただきました。心より感謝を申し上げます。(松江市社会福祉協議会)

事務局からのお知らせ

2020 松江水燈路について

本会では、毎年開催される松江水燈路へ協賛をし、一般の部とジュニアの部にそれぞれデザイン部門の企業ボランティア松江ネットワーク会議賞の贈呈を行っております。

今年度の開催について、10月1日(木)～10月31日(土)の期間に予定されていた手作り行燈の展示は中止となりましたが、行燈コンテストは実施され、「おうちで松江水燈路」として、今年度の作品のライトアップ動画を配信されています。

本会からは、9月12日(土)にありました手作り行燈コンテスト審査会に専門委員会 今岡前委員長、山本副委員長、10月3日(土)にありました手作り行燈コンテスト表彰式に川上会長、山本副委員長が出席参加されました。



赤い羽根共同募金 街頭募金活動中止について

10月1日に実施しています赤い羽根共同募金街頭募金活動について、毎年松江市共同募金委員会から協力依頼を受けて会員のみなさまに参加・協力をいただいておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のことから中止となりました。

市内各会場で一堂に会し行う街頭での活動は中止となりましたが、会員のみなさまには職域での募金活動には引き続きご理解とご協力をお願いします。

なお、周知啓発グッズ等についてのご相談がありましたら、事務局までご連絡ください。

第72回松江市民余芸大会開催中止について

毎年12月に開催しております「歳末助け合い 松江市民余芸大会」について、令和2年度の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止と安全面の確保が困難なことから、中止となりました。

この収益金は主催する山陰中央新報社・松江市・松江市社会福祉協議会から松江市共同募金委員会に贈呈され、地域福祉活動の推進に役立てられています。会員のみなさまには、現下の状況をご理解いただきますとともに、次年度以降もご協力賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

「ひとり一品運動」へのご協力をお願いいたします

松江市社会福祉協議会では「ひとり一品運動」を展開しています。これは、生活に困って相談に来られた方への緊急的な食料支援として提供。また今年度は、コロナ禍において「仕事が無くなり収入が減少して困っている」などの「ひとり親世帯」に提供させていただきます。

是非、皆様からのご寄附をお願いいたします。



ご家庭に眠っている食品をご寄附ください!

お米、パスタ、保存食品(缶詰・瓶詰等)、フリーズドライ食品、インスタント食品、レトルト食品

※注：賞味期限が明記されているもの、未開封であるもの、常温保存可能で賞味期限が3ヶ月以上あるもの、破損などで中身が出ていないもの、お米は常識の範囲内で古くないもの

食品以外でご寄附いただきたいもの

下着(新品のもの)、洗剤(洗濯・食器用)、箱ティッシュ、ボディソープ・シャンプー、タオル(新品のもの)、トイレトペーパー

■期 間/令和2年11月2日(月)～令和2年11月30日(月)

■受付窓口/松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター1階

問合せ先：松江市社会福祉協議会総務課 TEL 21-5773 FAX 21-5377